

<プレスリリース>

2020年(令和2年)7月20日

硫酸協会

## 2020年度(令和2年度)第1回総合硫黄源対策ワーキンググループの結果について

去る7月17日(金)に硫酸協会会議室にて、硫酸協会、その会員代表、関係団体並びに輸出関係の商社を委員とし、経済産業省の関係部局をオブザーバーとして標記ワーキンググループ(事務局 硫酸協会)が開催され、添付資料のように2020年度(令和2年度)の硫黄および硫酸の需要見通しが策定されましたので公表致します。

お問合せ等がございましたらご連絡のほどお願い致します。

### 【添付資料】

資料 No. 1-1	2020年度(令和2年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し	[概要]
No. 1-2	〃	[一覧表]
No. 1-3	硫黄の輸出実績	
No. 2-1	2020年度(令和2年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し	[概要]
No. 2-2	〃	[一覧表]
No. 2-3	硫酸の輸出実績	

## 2020 年度(令和 2 年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し概要

### 1. 概要

#### (1) 供給

生産量は 1,462 千トン（前年度比 91.6%）で減少する見通し。

#### (2) 需要

国内需要量は 501 千トン（前年度比 98.2%）で減少する見通し。

#### (3) 輸出

輸出量は 963 千トン（前年度比 92.3%）で減少する見通し。

#### (4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 43 千トン増加し、生産が 134 千トン減少し、供給全体では 90 千トンの減少の見通しである。一方、国内需要は 10 千トン減少し、輸出は 81 千トン減少するため、期末在庫は 3 千トン減少する見通しである。

### 2. 内訳

#### (1) 供給

石油精製からの回収硫黄生産量は、燃料油需要の減少などを考慮し、上期 668 千トン（前年同期比 85.1%）、下期 795 千トン（同比 98.0%）、年度計では 1,462 千トン（同比 91.6%）となり、減少する見通しである。

#### (2) 内需

- ① 二硫化炭素：上期が前年度減少し下期が前年度並みを見込む。
- ② 加工硫黄：上期および下期とも前年度並みを見込む。
- ③ カプロラクタム：上期が前年度並みで下期は減少を見込む。
- ④ 硫酸原料：硫黄焙焼硫酸の生産の減少から、上期の硫黄需要が 140 千トンで、下期の硫黄需要が 144 千トンを見込み、全体では前年度より 3 千トン減の 285 千トンを見込む。
- ⑤ その他：石鹼洗剤、無機薬品、化成品、紙・パルプ、飼料添加物用等は前年度より減を見込む。

#### (3) 輸出

中国向けを中心に前年度を下回る 963 千トン（前年度比 92.3%）を見込む。

以上

## 2020年度(令和2年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し

[単位:千トン]

		2016年度 平成28年度	2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度(令和元年度)実績			2020年度(令和2年度)見通し			対前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供給	期初在庫	225	170	134	140	144	140	183	180	183	130.0%
	生産	1,812	1,757	1,688	785	811	1,596	668	795	1,462	91.6%
	合計	2,037	1,927	1,822	926	955	1,737	850	975	1,645	94.7%
需要	国内需要	487	523	516	261	249	511	249	252	501	98.2%
	二硫化炭素	37	38	39	20	17	37	17	18	35	96.0%
	加工硫黄	18	17	18	9	9	18	9	9	18	98.0%
	石鹼洗剤	9	9	9	5	4	9	5	5	10	109.7%
	カプロラクタム	104	105	100	49	50	99	49	48	97	98.8%
	硫酸原料	303	318	303	149	139	288	140	144	285	98.7%
	その他	15	37	46	30	30	60	29	28	57	94.8%
	輸出	1,380	1,269	1,166	520	524	1,044	421	542	963	92.3%
合計	1,867	1,793	1,681	781	773	1,554	670	794	1,465	94.2%	
期末在庫		170	134	140	144	183	183	180	180	180	98.8%

注) 2020年度(令和2年度)の硫黄生産量および輸出量は硫酸協会の推測値

## 硫黄の輸出実績

[単位 Sトン]

年度	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	18(H30) 上期	19(R1) 上期	対前年 同期比
中国	1,155,994	1,050,522	1,021,664	1,050,496	983,161	1,027,035	1,140,925	1,057,275	943,058	837,452	447,358	409,958	92%
韓国	31,160	46,597	31,018	29,815	38,778	22,275	24,908	21,559	21,921	46,366	19,380	8,822	46%
台湾	4,658	9,524	1,700	11,125	1,345	30	21,228	8,033	16,034	12,116	10,666	3,509	33%
フィリピン			18,293		408	2,465	3,960	4,746	4,449	3,714	2,472	1,244	50%
タイ	460	632	800	1,719	12,991	15,022	9,842	9,025	7,728	3,883	4,764	1,932	41%
マレーシア							352	400	240		192		
ベトナム				2	4,398	7,195	15,893	16,687	14,308	8,490	7,402	5,992	81%
インドネシア	45,926	53,683	75,647	113,681	113,332	53,634	87,608	68,627	88,699	64,280	42,188	49,383	117%
インド	19,982	1	5	27,496	35,997	64,200	70,239	74,273	64,923	67,445	24,054	39,360	164%
トルコ							176	368	384		304		
ブラジル							432	435	224		192		
アメリカ							1,919	2,976	1,760		1,360		
イタリア							2,500	3,140	480		420		
スペイン								1,540	1,060		1,060		
その他	18				1	17	176	236	494	6	172	6	3%
計	1,258,198	1,160,959	1,149,127	1,234,334	1,190,411	1,191,873	1,380,158	1,269,320	1,165,762	1,043,752	561,984	520,206	93%

(財務省貿易統計)

## 2020年度(令和2年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

### 1. 概要

#### (1) 供給

硫酸生産量は前年度比 100.3%、17千トン増の 6,221千トンの見込み。

#### (2) 内需

国内需要量は前年度比 95.1%、161千トン減の 3,119千トンの見込み。

#### (3) 輸出

硫酸輸出量は前年度比 112.1%、345千トン増の 3,194千トンの見込み。

#### (4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 75千トン増加し、生産が 17千トン増加するため供給全体では 92千トンの増加となる。一方、国内需要は 161千トン減少し、輸出が 345千トン増加し、期末在庫が 91千トン減少する見込みである。

### 2. 内訳

#### (1)供給

2020(R2)年度上期では、銅製錬出の硫酸生産は前年同期比 0.4%の増、亜鉛製錬出の硫酸生産は前年同期比 11.3%の減、下期の銅製錬出のでは、前年度のような大型銅製錬所での定期修理の予定がなく、前年同期比 3.0%の増加で、亜鉛製錬出では前年同期比 1.1%の増加である。2020(R2)年度の製錬ガス全体では前年度比 100.6%、32千トン増の 5,105千トンを見込む。また、硫黄焙焼全体では前年度比 98.9%、12千トン減の 1,001千トンを見込む。その他出では、前年度比 97.4%、3千トン減の 115千トンを見込む。生産全体では前年度比 100.3%、17千トン増の 6,221千トンを見込む。

#### (2)内需

- ① 2020(R2)年度の副生硫酸は前年度 8.8%減、リン酸肥料向けは 2.9%需要減の見通しであり、肥料用全体では前年度 6.7%減の 249千トンの需要を見込む。
- ② カプロラクタム向けでは、そのポリマーのナイロン6はナイロン繊維およびフィルム、成形品等に使用されているが、市場の低迷から、前年度比 96.1%、8千トン減の 202千トンの需要を見込む。
- ③ 酸化チタン向けでは、インキ・塗料用に使用されているが、市場の低迷などから、前年度 5.8%減の 403千トンを見込む。
- ④ 製紙関連、排水処理用の硫酸アルミニウム、フッ化水素酸、鉄鋼向けは前年度より減の需要を見込む。
- ⑤ 中和石こう向けは、公共事業、都市部における再開発工事があるが、市場の低迷などから、前年度比 94.4%、15千トン減の 243千トンを見込む。
- ⑥ 内需全体では 95.1%、161千トン減の 3,119千トンを見込む。

#### (3)輸出

2020(R2)年度の輸出量は、前年度より硫酸生産が上回り、内需も低迷していることから、前年度比 112.1%、345千トン増の 3,194千トンを見込む。輸出量の大部分は前年度と同様にフィリピンを中心とした、インド、チリ、タイ、マレーシア、台湾等向けを見込む。

以上

2020年度(令和2年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

[単位:H<sub>2</sub>SO<sub>4</sub> 100% 千トン]

		2016年度 平成28年度	2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度(令和元年度)実績			2020年度(令和2年度)見通し			前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供 給	期初在庫	285	208	262	216	290	216	291	200	291	134.8%
	生産	6,342	6,222	6,352	3,218	2,987	6,204	3,153	3,068	6,221	100.3%
	製錬ガス	5,110	4,945	5,112	2,632	2,441	5,073	2,597	2,508	5,105	100.6%
	銅出	4,312	4,181	4,352	2,252	2,078	4,330	2,260	2,141	4,401	101.6%
	亜鉛出	798	764	760	380	363	744	337	367	704	94.7%
	硫化鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	硫黄焙焼	1,074	1,114	1,076	523	489	1,013	497	504	1,001	98.9%
	その他	158	163	164	62	56	118	59	56	115	97.4%
合計	6,627	6,430	6,614	3,434	3,277	6,420	3,444	3,268	6,512	101.4%	
需 要	肥料	319	306	265	131	136	268	120	129	249	93.1%
	カプロラクタム	246	247	232	114	96	210	107	95	202	96.1%
	酸化チタン	429	454	454	233	194	428	210	192	403	94.2%
	硫酸アルミニウム	269	265	260	125	128	253	119	127	246	97.1%
	フッ化水素酸	102	105	105	53	54	108	48	54	102	94.5%
	MMAモノマー	124	124	124	56	67	123	50	62	112	91.4%
	鉄鋼	31	32	33	19	19	38	19	18	38	99.5%
	紙・パルプ	102	95	92	45	43	88	40	43	83	94.4%
	中和石こう	249	250	241	132	126	258	119	125	243	94.4%
	鉍山・製錬	67	75	84	43	43	86	42	43	84	97.6%
	その他	1,540	1,652	1,532	632	789	1,422	576	782	1,357	95.5%
	国内需要	3,479	3,604	3,420	1,584	1,696	3,280	1,449	1,669	3,119	95.1%
輸出	2,941	2,563	2,977	1,560	1,290	2,849	1,795	1,399	3,194	112.1%	
合計	6,419	6,168	6,398	3,143	2,986	6,129	3,244	3,068	6,312	103.0%	
期末在庫	208	262	216	290	291	291	200	200	200	68.7%	

## 硫酸の輸出実績

(H<sub>2</sub>SO<sub>4</sub> 100%, 1,000t)

年度	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	18(H30) 上期	19(R1) 上期	対前年 同期比
フィリピン	498.3	580.6	654.2	921.2	1,376.8	1,265.7	1,151.0	902.1	1,166.8	1,247.7	563.5	700.4	124%
インド	300.5	289.4	330.1	269.8	389.7	574.6	531.2	303.0	477.3	447.8	275.3	197.2	72%
チリ	802.7	576.7	836.6	552.8	429.5	259.3	170.2	274.1	453.2	386.8	290.8	260.6	90%
タイ	79.0	73.1	79.8	178.1	132.5	199.3	249.0	251.8	282.8	210.4	162.5	105.0	65%
マレーシア	5.2	10.6	44.3	68.2	47.8	80.9	99.4	173.7	143.0	135.2	96.2	78.7	82%
台湾	189.2	161.6	195.2	170.8	134.7	131.5	162.0	193.3	161.9	122.5	94.8	71.4	75%
ラオス							39.0	127.7	90.5	71.5	33.4	54.3	162%
アメリカ	58.6	18.5	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	11.5	57.7	11.5	0.0	0%
モロッコ	27.3					20.0	19.4	19.2	18.9	47.4	18.9	18.9	100%
オーストラリア	46.7	8.0	199.3	102.0	82.8	58.5	57.3	10.0	55.4	40.5	19.5	11.3	58%
ベトナム	0.1	5.0	25.0	29.6	5.0	10.0	25.8	26.2	5.1	25.8	5.1	5.7	113%
ベネズエラ			0.0						19.1	24.1		24.1	-
ニュージーランド			19.4	11.5	45.0	10.0	31.2	31.5	0.0	22.0		22.0	-
中国	506.3	295.7	250.8	127.3	100.4	37.0	232.4	112.0	32.9	10.0	0.0	10.0	571334%
韓国	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92%
シンガポール	16.4	15.7	18.9	14.1	3.6	15.5	12.7	6.3	2.9	0.0	2.9	0.0	1%
パキスタン							0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	-
インドネシア	34.8	11.8	75.4	159.5	15.5	75.5	61.5	19.9	36.2	0.0	0.0	0.0	61%
バングラデシュ								0.0		0.0		0.0	-
ボスニア・ヘルツェゴビナ										0.0		0.0	-
その他	173.2	112.5	196.6	46.9	17.7	18.8	98.5	112.5	19.8	0.0	19.8	0.0	0%
計	2,738.4	2,159.1	2,925.6	2,651.8	2,781.0	2,756.6	2,940.6	2,563.5	2,977.4	2,849.5	1,594.3	1,559.7	196%

(財務省貿易統計)